

令和4年度当初予算 復活見積調査(部長)

健康福祉部

介護保険特別会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 結 果
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1	長寿いきがい課	在宅医療・介護連携推進事業費	在宅医療・介護連携推進拠点運営委託料	<p>目的)2025年問題として、団塊の世代が後期高齢者となり、医療と介護の両方を必要とする高齢者の急増による医療保険料・介護保険料の上昇が見込まれています。</p> <p>費用負担を抑制しつつ、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが継続できるよう「在宅医療」「在宅介護」の環境整備は国策であり、本市においても喫緊の課題です。</p> <p>本市の在り方検討については、地域医師会を中心とする草津栗東地域医療推進会議で検討を重ね、在宅療養支援病院内に拠点を整備し、訪問診療のバックアップ体制と多職種のネットワーク機能強化を図り、訪問診療医の増、訪問看護・介護サービスの充実を図ることを目的としています。</p> <p>効果)R2.5 草津市在宅医療介護連携センターを誠光会淡海ふれあい病院内に開設しました。結果、訪問診療医を含む専門職からの相談件数が急増しました。(R1⇒R2で7倍超、R3上期も同件数見込)。</p> <p>コロナ禍・ワクチン接種等により中止縮小を余儀なくされた多職種連携のネットワーク体制強化の再開に伴い、保留としていた人員体制の強化を実施するものです。</p>	R4.4 ・医師会コーディネーター(非常勤)の派遣労働を廃止し、病院(誠光会)への集約委託化。 ・病院専門職の兼職による複数職種、チーム対応によるコーディネートを実施。 ・企画マネジメント・拠点運営・スーパーバイズを担当する業務管理者を選任。	15,834	0	11,344	0	5,941	2,287	1,144	0	2,510	0	5,941	2,287	1,144	0	2,510	0	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
2	地域保健課	総合相談事業費	地域包括支援センター運営委託料	高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの運営を委託します。	令和4年度も委託契約を継続	149,436	0	0	0	149,436	57,533	28,766	0	63,137	0	149,436	57,533	28,766	0	63,137	0	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
部合計						165,270	0	11,344	0	155,377	59,820	29,910	0	65,647	0	155,377	59,820	29,910	0	65,647	0	